

国語 解答と解説

一般選抜〈前期 3 教科型〉／一般選抜〈前期 2 教科型〉

解説

傾向

大問 2 題で、いずれも 5000 字前後の長文である。現代社会の諸問題を扱った論説文・評論文を素材とし、文章全体を正確に読み取る力を問うことを基本方針としている。マーク式問題では、内容把握および語句の意味理解を中心に出题している。記述式問題では、漢字の読み書きに加え、本文の内容や著者の主張を踏まえて語句を抜き出す問題を出题している。また、今年度は本文中の表現と同様の意味をもつ漢字四字の語を答えさせる設問も出題した。

これらの問題を通して、文章の趣旨・要旨を的確に把握し、自らの語彙を状況に応じて運用する力を評価している。

対策

日頃から論説文や評論文など、論理的・批評的な文章に幅広く親しみ、新書などにも積極的に目を通すとよい。その際に、段落ごとの要点を整理しながら論理の流れを丁寧に追う習慣を身につけたい。接続語・指示語に注意しつつ、文章全体の構造を俯瞰して読むことが重要である。問題に取り組む際には、本文の内容と選択肢を丁寧に照合する習慣が不可欠である。「言い過ぎ表現」や「本文にない因果関係」など、紛らわしい選択肢に惑わされないよう、表現の微妙な違いが文意の違いにつながることを意識して判断する力を養いたい。

漢字の読み書きについては、語の意味を踏まえて正確に理解することを前提とし、日頃から実際に手を動かして書いて確認する習慣を身につけたい。単なる暗記にとどまらず、意味と用法への理解を伴った学習が得点につながる。

解答

環境学部：全学科
メディア情報学部：社会メディア学科
デザイン・データ科学部：デザイン・データ科学科
都市生活学部：都市生活学科 人間科学部：人間科学科

[令和 8 年 2 月 1 日(日)実施]

第 1 問

1. 耳目 2. かな 3. 便乗 4. 惜 5. 措置 6. ②
7. 子どもの生〜う価値規範 8. 個人の市民としての権利
9. ③ 10. ④ 11. 収益率 12. ② 13. ①
14. 注意喚起 15. ②

第 2 問

16. 一翼 17. こと 18. 猶予 19. あくらつ 20. 破綻
21. ④ 22. ③ 23. ③ 24. ① 25. ② 26. ④
27. ② 28. ①
29. 正義すら定かでは／「正義」という軸が／絶対的なものが存在し（以上のいずれか 1 つで可） 30. ③

[令和 8 年 2 月 2 日(月)実施]

第 1 問

1. 哺乳瓶 2. 露呈 3. いんぺい 4. 縮減 5. ぎが
6. ① 7. ③ 8. ② 9. ④ 10. ④ 11. ①
12. その未熟さ〜売っている 13. ② 14. ③ 15. ④

第 2 問

16. 縦断 17. きゆう 18. 湧（涌） 19. 蓄積
20. うなが 21. ④ 22. ② 23. ③ 24. ④ 25. ④
26. ① 27. ③ 28. ③ 29. 要点把握 30. ④

[令和 8 年 2 月 3 日(火)実施]

第 1 問

1. 国債 2. 契機 3. 在野 4. 模索 5. 博 6. ①
7. ④ 8. ④ 9. ③ 10. ④ 11. ① 12. ② 13. ①
14. ③ 15. ②

第 2 問

16. 保障 17. かたよ 18. 資源 19. 殺到 20. ごへい
21. ① 22. ③ 23. ② 24. E 受容・F 四
25. 被災という〜があること 26. ② 27. ④ 28. ①
29. ② 30. ①